

「浅間山の火山噴火を想定した無人化施工機械の操作講習会」 実施報告

火山噴火時に火砕流や土石流の発生が予想される地域での応急対策工事においては、作業員の安全を確保するために遠隔操作式建設機械を使用した無人化施工が想定されています。

この講習会は、平時から建設機械オペレータの皆さんに無人化施工機械の操作に慣れていただくことにより、噴火時における応急対策工事の円滑かつ効率的な施工を確保することを目的として開催しました。

- 実施日 平成25年10月30日(水) 午前の部 10時00分～12時15分
午後の部 13時15分～15時30分
- 場所 群馬県吾妻郡長野原町大字北軽井沢字砂塚
- 講習内容 無人化施工機械の機器説明
無人化施工機械の操作講習 ※遠隔操縦式バックホウを使用
- 主催 国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所、(一社)群馬県建設業協会
- 参加対象者 災害時応急対策業務に関する協定会社、
(一社)群馬県建設業協会会員、(一社)長野県建設業協会会員
- 参加者 訓練30名(21社)、見学33名

無線映像装置とリモコンを用いて遠隔から操作



分解組立型バックホウ (1.0m³)



バックホウ (0.8m³)



クローラダンプ



グラップルバックホウ